



## 今回のおすすめメニュー！！



## クリスマスの幽霊

ロバート・ウェストール:作

徳間書店 2005.9

【請求記号】 933ウ

【所蔵館】 中央館・勝連館



ちょっとあじみ！

クリスマスが近づくと、わくわくするべく。イヴの日になると、ぼくはじっとしていられなくて、家の中をウロウロするもんだから、見かねた母さんが何回もおつかいをいいつけるほどだ。今度は、化学工場で働く父さんに弁当を届けることになった。

工場のエレベーターに乗ると、ぼくは不思議なものを見た。その話を父さんとその仲間たちに話すと、みんなの顔色が変わった。だれかがそれを見た日は、工場で事故が起こり、死人が出るというのだ……。

## クリスマス・キャロル

チャールズ・ディケンズ:作

岩波書店 2009.10

【請求記号】 933テ

【所蔵館】 勝連館



ちょっとあじみ！

スクルージはけんちんぼじいさん。人付き合いが大嫌いで、彼の心の中の冷たさに勝るものはいないぐらい！イヴの日でも仕事の方が大事で、クリスマスなんてばかばしいとさえ思っていました。その夜、スクルージのもとへ、3人の幽霊が訪れ……。

NO IMAGE

原作は一八四三年のイギリスで出版されました。長い間、多くの人々に読まれてきたクリスマス・ストーリーの名作です！

